

市民生活部編 暮らしを支え、守る

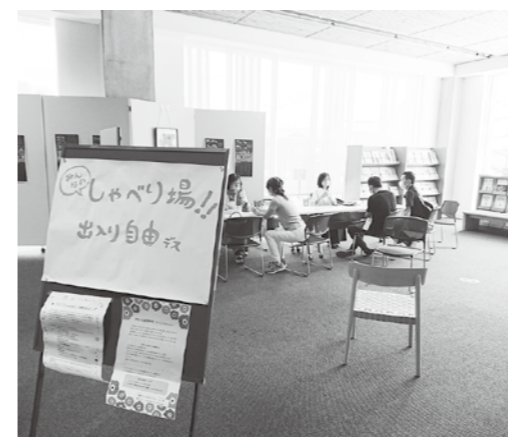
市の政策を連載でお伝えします。
第7回は、市民のまちづくりを支え、生活環境を守る市民生活部の注目施策を紹介いたします。

注目1

市民のまちづくりをサポート

共有から共感へ

人口減少や少子高齢化など社会情勢が変化し、行政の力だけでは地域課題を解決することが難しくなっています。そのため、一人ひとりが自らできることに取り組み、さらに市民、区、市民活動団体、企業、教育機関、行政などがそれぞれの特性を



「ゆるつな」の開催

生かして連携する「協働のまちづくり」が必要とされています。

協働は、お互いの目標や課題を共有し、それぞれの思いに共感することから始まります。市では、特徴的な活動をする団体や人を紹介するとともに、交流機会の充実に取り組んでいます。

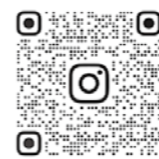
多彩な活動や思いを発信

地域づくり課では、地域を豊かにしようとする市民の皆さんを、今までに130回以上取材してきました。そして、活動に込めた思いや始めたきっかけ、180ほどある登録団体の活動情報などを市民活動サポートセンター通信やSNS、HPで紹介しています。

より身近で親しみやすい内容となっていますので、ぜひ下記二次元コードからフォローをお願いします。



Facebook



Instagram

こうしたイベントをきっかけに、知り合った人や団体同士がつながり、お互いの強みを生かした新たな活動が生み出されています。

つながりを広げ、新たな活動へ

情報発信による「共有」と、市民と行政、市民と市民が「つながる場」を設けることにも力を入れています。

「市民活動フェスタ」では、環境保全、健康づくりなどさまざまな市民団体の取り組みを広く紹介しています。本年度は新型コロナウイルスの感染防止のため展示とオンラインを活用した企画を実施しました。他にも、トークやワークショップを行う情報交換の場「ゆるくつながって楽しく過ごそう!」(通称「ゆるつな」)を月1回開いています。

暮らしに身近な業務を担当

市民生活部は、地域づくり課・市民課・環境課・廃棄物対策課・穂高地域課・三郷地域課・堀金地域課・明科地域課の8課で構成され、地域コミュニティのさまざまな活動を支え、市民の生活環境を守る部署です。区の運営支援や交通安全の啓発、戸籍やマイナンバーカードの手続き、廃棄物処理やごみの減量化、地下水や環境保全に関することなど多岐にわたる業務を担当しています。



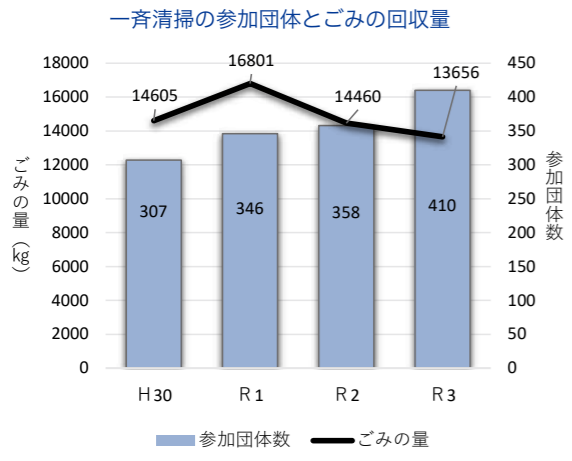
注目2

共に創る安曇野らしい生活環境

参加団体が増加

市は、5月と11月に区や事業所へ市内一斉清掃の参加をお願いしています。近年では参加団体が増え、本年度は延べ410団体が参加。道路や公園、河川や水路などのごみ約13.7tを回収しました。また、アレチウリの一斉駆除についても各区の協力により、急速な拡大を抑えられています。

今後も市民の皆さんと協力しながら一斉清掃や駆除に取り組み、安曇



空家を減らすために

野らしい良好な生活環境を守っていきま

市は昨年度から新たに「空き家対策室」を設置しました。これまで空家にならないための啓発講演会や空家となつてしまったときの適正な管理方法をお伝えする相談会を開催し、市民の皆さんと空家に関わる課題を共有し、啓発活動を続けてきました。

令和2年6月には、空家の清掃やリフォーム、解体などに使える補助制度がスタートし、昨年度は38件の申請がありました(右・一口メモ参

「緑のリサイクル」が定着

市内に3カ所あるありサイクルセンター。昨年度の利用者数は合計で5万1990人、受け入れ日数に対する1日の平均利用者数は約570人となりました。その中でも、自宅などから出た庭木のせん定枝をチップ化し、資源として有効活用する「緑のリサイクル」の受け入れが定着してきています。

処理されたチップは、花壇等に敷き詰めれば雑草の抑制に効果があり、土の乾燥防止や堆肥としても活用できます。ごみを減らし経費もかけずに自宅の生活環境を守ることが出来る一石二鳥の取り組みです。チップはすべてのセンターで無料配布しています。

一人ひとりがまちづくりの主役です

市民生活部では、「自然環境を大切にするまち」、「安全・安心で快適なまち」の実現を目指し、市民生活に直結した幅広い業務を担当しています。

安曇野の豊かな自然環境とそこに息づく暮らしは、かけがえのないものです。これらを守り育てていくうえで、市民の皆さん一人ひとりの主体的な行動と「協働」は、欠かすことができません。

まちづくりの主役は市民の皆さんです。安曇野市の活力と魅力を高め、住んでよかったと実感できる豊かな市民生活の実現に向けて、ともに取り組んでいきましょう。

一口メモ

マイナンバーカード交付率がUP

国のマイナポイント事業や健康保険証としての利用開始に伴い、マイナンバーカードの申請件数が増加。

年度	申請数	交付数	交付率
R1	2,667	2,181	15%
R2	16,019	9,981	25%
R3*	7,286	10,918	36%

※12月末時点

支所は最も身近な市役所

支所は、戸籍・納税等の証明書の発行や福祉の手続きなど、地域のさまざまな活動を支援する市民の皆さんの最も身近な市役所です。

R2年度の空家対策補助金

項目	件数	交付金額
片付け・清掃	8件	¥687,000
貸家リフォーム	3件	¥957,000
解体	25件	¥11,817,000
移住リフォーム	2件	¥800,000

部長ミニインタビュー



市民生活部長 山田 真一